江差町道路・河川個別施設計画

令和3年 3月

江差町

目次

1.道路・河川の現状と課題

- 1.1 維持管理の現状
- 1.2 維持管理決算額の現状

2.維持管理の基本的な考え方

- 2.1 維持管理の基本方針
- 2.2 管理施設
- 2.3 点検方法・点検頻度

3.計画期間

- 3.1 計画期間
- 3.2 計画期間内の維持補修費用の見通し

4.対策の優先順位(補修計画の方針)

5.対策箇所、対策予定内容、対策概算費用

1. 道路・河川の現状と課題

1.1 維持管理の現状

(1) 道路

種別	路線数	道路延長(km)
町道	304	175.206
内訳 1級	25	30.346
2級	15	21.284
その他	264	123.576

※改良及び統廃合等に伴い更新(随時)

(2) 河川

1	椴川	7	泊川
2	古櫃川	8	真狩川
3	五勝手川	9	田沢川
4	陣屋川	10	小黒部川
5	茂尻川	11	鯨川
6	豊部内川	12	五厘沢川

1.2 維持管理決算額の現状

(単位:千円)

種別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
道路	109,700	87,324	174,760	84,172	119,238
河川	805	5,017	8,653	2,735	8,017

2. 維持管理の基本的な考え方

2.1 維持管理の基本方針

町道 175.2 km、普通河川 12 河川について、維持管理水準の低下により生活や経済活動に支障が生じることのないよう適切な維持管理に努めているところであります。

江差町公共施設等総合管理計画による老朽化対策の基本的な方針を踏まえ、より効率的・効果的な維持管理に取り組みを進めます。そのため、法令(※1)に則り、江差町維持管理パトロール実施要領に基づいた巡視や点検を行い、各施設や周辺環境の状況を把握し、異常や危険箇所を発見または予見した場合には、適切な措置を講じます。

本個別施設計画の策定にあたっては、点検結果を踏まえた適切な措置を行うことで、各々の施設に係る機能の長寿命化や維持補修費のライフサイクルコスト縮減を目指す。

※1 関係する法令

【道路法】

第42条

道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。

【河川法】

第1条

河川について、洪水、津波、高潮等による災害の発生が防止され、河川が適正に利用され、流水の正常な機能が維持され、及び河川環境の整備と保全がされるようにこれを総合的に管理することにより、国土保全と開発に寄与し、もって公共の安全を保持し、かつ、公共の福祉を増進することを目的とする。

第2条

河川は公共用物であって、その保全、利用その他の管理は、前条の目的が達成されるように適正に行わなければならない。

第15条の2

河川管理者は、河川管理施設を良好な状態に保つように維持し、修繕し、もって公共の安全性が保持されるように努めなければならない。

2.2 管理施設

(1)道路

①舗装

種別	路線数	道路延長(km)	うち舗装延長(km)
町道	304	175.206	67.091
内訳 1級	25	30.346	26.304
2級	15	21.284	5.803
その他	264	123.576	34.984

②道路標識 45 箇所

③防護柵 ガードレール 960.1m その他 5023.7m

④道路照明灯 584 基

内訳)水銀灯 24 LED灯 330 ナトリウム灯 117 その他 113

(2)河川

・転落防護柵 8750m 内訳)左岸 4350m 右岸 4400m

※点検により更新(随時)

※道路の素掘り側溝・法面・擁壁や河川の堤防・護岸など、降雨・地震等の災害や人的な事故等の短期間で発生する事象に起因する損傷によって健全性が左右される施設については、巡視や被災後の点検等により状態を把握したうえ、適切に機能回復を図ることを基本とするため、本策定から除外する。ただし、発生

した場合には、「5.対策箇所、対策予定内容、対策概算費用」に、箇所を随時追加する。

2.3 点検方法・点検頻度

・点検方法は、江差町維持管理パトロール実施要領第4条に従い、点検頻度にあつては同要領第6条に基づき行い、点検結果を踏まえた適切な措置を行うことで、第三者等への被害を発生させず、安全で合理的な管理を目指す。

3.計画期間

3.1 計画期間

・当該計画期間は、令和10年(2028)年度まで(江差町橋梁長寿命化修繕計画と同期間)とする。

※見直しにより更新(随時)

3.2 計画期間内の維持補修費用の見通し

・高度経済成長期に整備されているインフラ施設は、既に老朽化が顕著になってきており、今後一斉に更新時期を迎えることが想定されることから、トータルコストの縮減と平準化が最も重要視する課題となっている。

・現状の施設を極力長持ちさせる長寿命化の管理手法を用いて、これまでの「事後保全型維持管理」を見直し、施設の特性や安全性・経済性を踏まえ、損傷が軽微な早期段階に予防的な修繕等で機能の保持・回復を図る「予防保全型維持管理」の導入を検討する。

・これまでの点検結果を基に、今後7年間の修繕費をシミュレーションした結果、従来の方で行う場合と本計画に基づいた計画的な補修や交換を行う場合では、約30%(20億円)縮減可能と推測する。

4.対策の優先順位(補修計画の方針)

・損傷状況、第三者等への被害の深刻度、路線の重要性、交通量等を考慮し補修や交換の優先順位を決定する。

5.対策箇所、対策予定内容、対策概算費用

・箇所毎計画一覧表により明示

※見直しにより更新(随時)

江差町維持管理パトロール実施要領

(総則)

第1条 この江差町維持管理パトロール実施要領(以下要領とする。)は、江差町が管理する町道路線・普通河川に適用する。この要領に記されていない事項については、江差町条例・規則及び道路法、道路交通法、河川法、その他関係法令を遵守する。

(目的)

第2条 江差町が管理する町道路線や河川状況を把握し、維持修繕を効率的かつ能率的に行うために、パトロールを行うこととする。

(実施箇所)

第3条 実施箇所については、次のとおりとする。

- (1) 町道 304路線 175,206m
- (2) 普通河川 12河川
椴川・古櫃川・五勝手川・陣屋川・茂尻川・豊部内川・泊川・真狩川・田沢川・小黒部川・鹹川・五厘沢川

(実施内容)

第4条 町道路線及び普通河川の状況を把握するために次のパトロールを行う。

- (1) 路面の状況。
 - ① 路面の破損、汚れの状況。
 - ② 路面上の障害物の有無。
- (2) 路側・路肩の状況。
車道部との段差、穴、決壊等の有無とその程度。
- (3) 排水施設の状況。
 - ① 排水施設の破損の有無とその状況。
 - ② 降雨時にあっては通水状況。
- (4) 法面の状況。
変状、崩壊、落石等の異常の有無とその程度。
- (5) 法面構造物の状況。
 - ① 擁壁・石積みのひびわれ・移動・はらみ出しの有無とその程度。
 - ② 落石防止網・落石防止柵の破損の有無とその程度。
- (6) 交通安全施設の状況。
 - ① 防護柵、照明施設、道路標識、道路反射鏡及び道路附帯構造物など破損の有無とその程度。
 - ② 屋外広告物などによる道路標識などの隠蔽の有無とその状況。
 - ③ 区画線・道路標示の不鮮明部分の有無とその状況。

④ その他交通安全施設の状況。

(7) 河川及び橋梁の状況。

① 河口の閉塞の有無とその程度。

② 護岸のひびわれ・移動・河岸洗掘・河床変状の有無とその程度。

③ 橋梁の高欄、伸縮装置、照明施設、舗装などの状況。

(8) 占用工事・出願工事の状況。

(9) 道路・河川の不法占用・不法使用の有無とその状況。

(10) 交通状況。

(実施方法)

第5条 原則としてパトロール員2名（運転手含む）以上による巡回で行う。

(実施回数)

第6条 原則として月1回程度実施する。その他必要に応じて実施する。

(遵守事項)

第7条 パトロール員がパトロール中に遵守すべき事項は次のとおりとする。

(1) パトロール員は出発前に建設水道課長にパトロール区間及び経路、主眼点、帰庁予定時刻などを報告のうえ必要な指示を受ける。

(2) 出発と同時に無線を開局し、常時交信できるようにする。

(3) 適宜、所管係と連絡をとり現況報告を行う。

(4) 異常を発見した場合には、交通の危険を防止するために次の措置を講ずる。

① 応急処置。

② 通行規制。

③ 必要に応じて、通行者及び付近住民への通報。

④ その他必要に応じて建設水道課長にその状況を報告し、指示を受ける。

(報告及び記録)

第8条 パトロール終了後はパトロール結果をパトロール日誌に記載し、建設水道課長に報告する。緊急を要する事項については口頭で報告の後、パトロール日誌に記載する。

町道新設改良整備計画一覧

No.	路線種別	路線番号	路線名	延長 m	幅員 m	面積 ㎡	事業内容	概算事業費 千円	優先 順位	備考
1	1	8	鹹川線	500			防雪柵設置	110,000	7	
2	1	25	朝日校線	400			防雪柵設置	88,000	8	
3	3	79	柳崎1号通り	230	4.0	920	路盤工・舗装工・排水工（調査設計必要）	18,400	3	
4	2	82	柳崎団地中央線	40	6.8	272	路盤工・舗装工・排水工	5,440	1	
5	3	84	柳崎団地南2号通り	144	3.5	504	路盤工・舗装工・排水工（調査設計必要）	10,080	6	
6	3	109	愛宕泊通り	1,600	4.0	6,400	路盤工・舗装工・排水工（調査設計必要）	128,000	4	
7	1	198	馬場山線	1,900	5.5	10,450	路盤工・舗装工・排水工（調査設計必要）	209,000	12	
8	3	209	陣屋町5号通り	100	3.0	300	路盤工・舗装工	5,400	10	
9	3	250	砂川1号通り	300	7.0	2,100	路盤工・舗装工（調査設計必要）	37,800	11	
10	3	303	樋の沢5号通り	110	4.0	440	路盤工・舗装工（調査設計必要）	7,920	9	
11	3	310	伏木戸北2号通り	289	5.0	1,445	路盤工・舗装工・排水工（調査設計必要）	28,900	5	
12	3	92	田沢の1号通り	420	4.5	1,890	路盤工・舗装工・排水工（調査設計必要）	37,800	13	
13	3	309	橋本町2号通り	58	2.6	151	路盤工・舗装工	1,242		H29完了
14	1	5	五厘沢山崎線	300			防雪柵設置	66,000	2	
15	3	117	新栄町北1号通り	48	3.5	168	路盤工・舗装工	1,026		H28完了
合計			残13/15路線					755,008		

町道維持補修（2次改築）計画一覧

No.	路線種別	路線番号	路線名	延長 m	幅員 m	面積 ㎡	事業内容	概算事業費 千円	優先 順位	備考
1	1	5	五厘沢山崎線	3,600	6.0	21,600	路盤工・舗装工・排水工・附帯工・撤去工 (調査設計必要)	115,000	2	R3要望箇所（R3～5計画）
2	1	24	浜名線	500	4.5	2,250	路盤工・舗装工・排水工・附帯工・撤去工 (調査設計必要)	45,000	10	
3	1	78	柳崎本線	300	6.0	1,800	路盤工・舗装工・撤去工	40,500	4	
4	1	91	田沢野線	400	7.5	3,000	路盤工・舗装工・排水工・撤去工	90,000	1	
5	2	116	新栄町北線	280	7.5	2,100	路盤工・舗装工・排水工・撤去工 (調査設計必要)	63,000	6	
6	3	118	新栄町中通り	270	5.8	1,566	路盤工・舗装工・排水工・撤去工 (調査設計必要)	46,980	7	
7	3	119	新栄町河原通り	288	6.8	1,958	路盤工・舗装工・排水工・撤去工 (調査設計必要)	58,752		3カ年計画H28～30 H30完了
8	3	120	新栄町稲荷通り	290	4.5	1,305	路盤工・舗装工・排水工・撤去工 (調査設計必要)	39,150	9	
9	3	180	茂尻3号通り	100	5.5	550	路盤工・舗装工・排水工・附帯工・撤去工 (調査設計必要)	16,500	8	
10	3	194	江差中学校通り	177	6.0	1,062	路盤工・舗装工・排水工・撤去工 (調査設計必要)	27,422		H27完了
11	3	200	円山団地3号通り	490	4.5	2,205	路盤工・舗装工・排水工・附帯工・撤去工 (調査設計必要)	66,150	12	
12	3	203	茂尻海岸通り	150			擁壁工・排水工・法面工（調査設計必要）	38,000	5	
13	1	208	陣屋椴川線	2,800	7.5	21,000	舗装工（オーバーレイ）	157,500	11	
14	1	212	南ヶ丘通り線	1,200	9.0	10,800	舗装工（オーバーレイ）	81,000	3	
15	1	216	南ヶ丘団地線	400	9.0	3,600	舗装工（オーバーレイ）	27,000		H25完了
16	1	230	南ヶ丘小学校線	500	6.0	3,000	路盤工・舗装工・排水工	90,000		3カ年計画H30～R2R2 H30・R1施工済・R2完了
合計			残12/16路線					1,001,954		

町道維持補修（道路附帯物）計画一覧

No.	路線種別	路線番号	路線名	数量等 (m・基)	事業内容	概算事業費 (千円)	優先 順位	備考
1	1	5	逆川橋（五厘沢山崎線）	43	高欄取替他	56,000	11	H27高欄塗装済・R2高欄溶接補強 橋梁長寿命化修繕計画 R1 予定 設計6,000 修繕48,000
2	2	29	鹹川大橋（水堀小黒部中央幹線）	42	高欄取替他	37,000	12	H27高欄塗装済・R2高欄溶接補強 橋梁長寿命化修繕計画 R4 予定 設計6,000 修繕31,000
3	3	83	柳崎団地南1号通り	10	縦断側溝敷設替	853		H27完了 柳崎団地北5号通り交差点部
4	1	91	田沢野線	38	L型擁壁布設替（調査設計必要）	4,201		H26完了
5	1	91	田沢野線	6	横断側溝布設替	551		H27完了
6	3	107	泊団地通り	6	横断管渠設置工	508		H27完了
7	3	109	愛宕泊通り	500	集水柵設置・側溝整備（調査設計必要）	21,000	13	H27素掘り整備実施 山側素掘り側溝改良
8	1	156	馬坂線	30	土留め擁壁（調査設計必要）	4,620		H27完了
9	1	156	馬坂線	2	ロードヒーティング分電盤改修	3,400		H27完了
10	1	143	江差小学校線	10	横断側溝布設替・2箇所	1,400		H26完了
11	1	157	本町中央線	6	横断側溝布設替	700		H26完了
12	3	158	西別院通り	18	横断側溝布設替・4箇所	1,800	8	
13	2	173	橋本茂尻線		排水対策（調査設計必要）	8,500		H25完了
14	1	174	茂尻町線	165	道路縦断側溝布設替	8,035		H28R側完了 茂尻ロードヒーティング～国道付近
15	3	169	新地1号通り	6	横断側溝布設替（道々交差点）	600	6	道道協議 道道交差点（旧かねきち食堂）
16	3	180	茂尻3号通り	88	道路縦断側溝布設替	3,769		H27L側完了
18	1	185	円山中央線	18	横断側溝敷設替	1,800		H29完了

町道維持補修（道路附帯物）計画一覧

No.	路線種別	路線番号	路線名	数量等 (m・基)	事業内容	概算事業費 (千円)	優先 順位	備考
19	2	187	新地陣屋通り	13	横断側溝布設替・2箇所	1,300	7	
20	3	197	松ノ岱公園線	6	横断側溝敷設替	600	10	ホワイト歯科付近・円山中央線交差点部
21	1	230	南ヶ丘小学校線	220	道路縦断側溝布設替	19,800		R2完了
22	3	205	海岸町1号通り	7	横断側溝敷設替（大型側溝）	1,575	9	浜野宅付近
23	1	208	陣屋椴川線	9	道路縦断側溝布設替	1,040		H27完了 旧技セン向かえ
24	1	208	陣屋椴川線	120	縦断排水管補修（調査設計必要）	60,000	14	駅下の坂
25	1	208	陣屋椴川線	140	道路縦断側溝布設替・半断面舗装改良	18,200	3	椴川町・京谷宅向い
26	1	212	南ヶ丘通り線	12	横断側溝敷設替	8,860	2	ロードヒーティング隣接・円山中央線交差点部
27	3	277	円山団地4号通り	8	横断側溝敷設替	800		H29完了
28	3	287	豊川町7号通り	45	縦断側溝敷設替	2,700	4	豊川神社周辺
29	1	208	陣屋椴川線	50	道路縦断側溝布設替	2,500	21	函バスターミナル沿道 R2一部舗装補強
30	3	120	新栄町河原通り	300	縦断側溝敷設替	15,000		H28～30完了
31	3	183	橋本茂尻1号通り	40	横断側溝敷設替	4,000	17	
32	3	204	陣屋町2号通り	40	縦横断側溝敷設替	4,000	19	3か所 R2一部舗装補強
33	3	203	茂尻海岸通り	10	ガードロープ基礎	1,000	5	
33.2	3	203	茂尻海岸通り	500	擁壁一部崩落	100,000	5	陣屋椴川線から取付区間
34	3	125	新栄町3号通り	10	横断側溝敷設替	1,000	20	終点部

町道維持補修（道路附帯物）計画一覧

No.	路線種別	路線番号	路線名	数量等 (m・基)	事業内容	概算事業費 (千円)	優先 順位	備考
35	3	290	切石坂線	100	擁壁及び歩道陥没他（調査設計必要）	75,000	1	R4要望予定箇所
36	1	155	護国神社線	10	横断側溝敷設替	1,000	15	太陽クリーニング付近
37	3	153	津花3号通り	10	横断側溝敷設替	1,000	22	旅庭群来付近
38	1	156	馬坂線	15	横断側溝敷設替	1,500	18	起点部
40	3	285	南ヶ丘団地21号通り	10	横断側溝および柵敷設替	1,000	23	警察官舎前
41	3	167	上野町3号通り	5	縦断側溝フタ無現場打ちU字溝破損（壁折れ）	500	16	フタ無区間
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
						0		
合計			残23/38箇所			477,112		

普通河川維持補修計画一覧

No.	河川名	位置・箇所等	事業内容	概算事業費 千円	優先 順位	備考
1	陣屋川	河口付近（左右岸）	防護柵敷設替 L=50m	2,000		H25完了
2	陣屋川	中学校加が ーホ ッス～下流（左岸）	防護柵敷設替 L=90m	3,600	3	
3	泊川	泊生活館付近（左岸）	防護柵敷設替 L=110m	5,000		H25完了
4	豊部内川	旧南高校グ ラト 向バス巡回場～上流（左岸）	防護柵敷設替 L=200m	8,000		H29完了
5	豊部内川	中の橋上下流（右岸）	防護柵敷設替 L=300m	12,000	5	
6	五勝手川	国道～上流（JR交差）	防護柵敷設替 L=300m	9,240	1	H28着工～30まで3ヵ年計画 H28中間132m施工済 残河口側 80m・山側88m
7	陣屋川	町営住宅円山第二団地裏	護岸工L=100m（左右岸）	24,264		R1～2完了
8	夏原川	夏原橋から下流部	護岸工L=10m（左右岸）・根固工L=30m	8,500	4	
9	五勝手川	南ヶ丘通り線運動公園橋～上流部	防護柵敷設替 L=3500m	140,000	6	
10	小黒部川	道道橋側下流部（右岸）	防護柵敷設替 L=250m	10,000	8	
11	泊川	国道橋側上流部（左岸）	防護柵敷設替 L=100m	4,000	7	
12	豊部内川	バス巡回所橋梁～(株)道南土木資材置橋梁	浚渫工事 L=250m	25,000	2	
合計		残8/12箇所		251,604		